



小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ: “人類に奉仕するロータリー”

R I 会 長: ジョン F. ジャーム 氏
(所属: チャタヌーガ RC)

地区テーマ: “基本に返って、 魅力あるロータリーに”

地区ガバナー: 富田 英壽 氏(所属: 甘木 RC)

クラブテーマ: “魅力あるロータリーに”

会長 伊与田 修 / 幹事 松永 浩



表紙写真説明(テーマ/今宮神社のあぶり餅)

今宮神社は、五代將軍徳川綱吉の生母、お玉の方が荒廃していた社殿を再興したために、玉の輿にのれるご利益を求めて、独身女性の参拝が多い神社です。門前のあぶり餅屋さんは、両側に2軒あって客引きをしています。

【撮影: 辰巳会員 京都にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL: krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長: 佐久間 庸和

委 員: 高須 芳史・森 浩明・板井 清記・成沢 裕・渡邊 昌春

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3303回

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・善行生徒表彰

ましたら、是非上を見上げてみて下さい。

幹事報告

松永 幹事

第2回ロータリー研修会のご案内が来ています。4月22日(土)開催で、場所は福岡ガーデンパレスです。規定審議会の決定により、今年度からクラブ運営に柔軟性を導入することが可能となったことに伴い、今後のクラブの在り方について考えます。対象は全会員ですので、ご出席をお願い致します。

第3302回 例会 記録

3月10日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “我らの生業”
- ・IM 報告

会長の時間

伊与田 修 会長

まだ風は肌寒く感じますが、随分春らしい気候になってきました。診療所の木蓮も開花し始め、見た目にも春の訪れが実感されます。この木蓮ですが、私が10歳の頃、診療所を改築した時に植えたものなので、約48年の歴史があります。小学校卒業時にこの木の下で写した写真がありますが、当時は2m弱の木でした。それが土地にあったのか、どんどん成長し3階を超えるまでになり、1度大胆に剪定しましたが、また枝が茂って、逆に花が小さくなっている様です。来週初めには満開になりそうなので、夜の鍛冶町を歩く機会があり

出席報告

二村 委員長

2016年7月1日: 64名でスタート

	会員数	出席者数	マークアップ	出席率
当日の出席	71名	38名	—	64.44%
先週の出席	71名	49名	21名	98.46% 修正後

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 0名
- ◆名誉会員 1名
- ・松元 照仁 氏

松元 照仁 君

先日は、北九州マラソンの応援をありがとうございました。お陰様で、市長と共に半分ですが完走出来ました。日曜日は、北九州スタジアムのグランドオープンですので、よろしくお願いします。

伊与田 修 君

1月、2月の諸行事にご協力をありがとうございました。

原田 光久 君

4日のIMで、二宮尊徳七世のお孫さんが長身なのに驚きました。尊徳さんが、背が高く立派な体格であったの知りませんでした。IMを中途退席して出た、元小倉RC会員の村上順荘さんの受験祝いは、市長も出席され良い会でした。順荘さんは車椅子でしたが、ちゃんとお礼の挨拶を述べられました。

辰巳 和正 君

山本(泰)支店長、8日は新スタジアムのPFI手法等有意義な講演をありがとうございました。

大迫 益男 君

東さん、小倉を離れても身体を強くして頑張ってください！ 残念なことに、川邊さん、藤田さんも頑張れ！

東 隆一 君

3年に渡り大変お世話になりました。小倉RCのますますのご発展をお祈り申し上げます。

高橋 智彦 君

成沢さん、先日は競馬観戦をさせていただき、ありがとうございました。

委員会報告**親睦活動委員会****藤森 委員**

3月23日(木)開催の「男の料理教室」のご案内です。今回作成する料理は、『エビとひき肉の揚げ春巻 サルサソース』と、『鯛そぼろと春野菜の混ぜごはん』の2品です。定員まであと少し余裕がありますので、奮ってご参加下さい。

**社会奉仕委員会****加藤(守) 委員長**

①来週の3月15日(水)朝10時に、小倉駅前コレットの北口にご集合下さい。1時間ほど、小倉駅前の清掃をします。北九州市のキャンペーンにタイアップしたものです。小倉RCののぼりを立てておきます。よろしくお願いいたします。

②3月18日(土)朝6時に小倉駅前に集合して下さい。早朝清掃ですが、こちらもぜひよろしくお願いいたします。

**IM インターティミティンク®) 報告**

開催日：3月4日(土) 14時～17時20分

場 所：リーガロイヤルホテル小倉

スポンサー：若松中央RC

テーマ：「今こそ基本を見直そう～日本人として、ロータリアンとして」

◎報告者：合馬 誠一 会員



今回のIMは、ロータリアンとして変わってはいけな
いものを見つめ、導入のプロ
モーションビデオは北九州
の歴史を入れ凝っており、全
年代に共感を得て感動的
でした。

第1部講演では、中桐万里
子さん(二宮金次郎7代目子
孫)による二宮金次郎に見る

職業奉仕「日本型奉仕実践の原点」の話で、代々語り
継いでいるそうです。よく見る金次郎の幼小時の像は、
読書で知り(土台)1歩・薪背負いで行動し、大人になり
人や物事を良く見て、気づきそして行動することで
人へ伝える(形にする)ことへつながる～現実に、農村
や経済の再建につながったようです。活かす目を持つ、
積小為大、報徳思想(take and give)という考えが金
次郎の中に確立されますが、自分の幸せ・尊厳があっ
た上で、相手や周りに行いができる(共に幸せ、未来
への恩送りへつながる)というのが印象的でした。ロ
ータリーでいう友愛そして奉仕に重なるものでした。

第2部ではがらりと変わり、桂そうばさん(桂ざこ
ば7番弟子、福岡出身)による上方落語で皆で笑い、
楽しい時間でした。親睦と共に、落語家のすごさや努
れも感じました。

以上、充実したIMで日頃の自分を再確認する機会
となりました。

◎報告者：高山 定典 会員



ロータリアンとして1年
余りではありますが、IMの意
味も知らないまま参加させ
て頂きました。

開会に先立ち、オープニ
ングビデオ上映がなされ、こ
数十年の北九州の変貌を見
る事が出来ました。私は生ま
れも育ちも小倉っ子です。北
九州市も五市合併され、小学
校の時の教科書には四大工業地帯というような市で

したが、ここ近年、ECO タウンと呼ばれるようになり、変われば変わるものだなと拝見していました。ガバナー挨拶では、「ロータリアンも減少しているのです。まず、ご子息の入会を」とのことでした。

第1部にて職業奉仕の基本でもある二宮金次郎のお話を、子孫の中桐万里子氏より「日本型奉仕実践の原点」ということで講演をいただきました。二宮金次郎像を題材に、

①まずは、知る、良く見る → 気づき

②そして、行動する、工夫する → 実践

目をつむって現実から逃げるのではなく、向かっていくことが大切である、というお話でした。

第2部では、親睦に欠かせないもの「笑顔」ということで、桂そうば氏の上落語を拝聴し、私自身も笑顔にさせていただきました。

第1部、2部を通して、また、“今こそ基本を見直そう。日本人として、ロータリアンとして”という今回のテーマを思い返し、今後、どのようにロータリーの活動や社会奉仕が出来るのか、改めて考えさせられました。

・人の悪いところではなく良いところを見つけたら、それを声に出して伝えること。けっしてほめるのではなく、その行為に気づいていると示すこと。

・「積小為大」の考え方として、なれをなくし小さな気づきを多くすることで、大きな偉業を成し遂げること。

・「心眼と肉眼」として、目に見えることが全てではなく、その奥にそこに至るドラマがあり、この世は大きなチームプレイでできていると気づくことが、世の中をプラスに導く発見や手法につながっていくこと。

・「TAKE AND GIVE」「おんおくり」という考え方。をご講義いただきました。

第2部では、落語「茶の湯」を通じ、落語という文化の楽しさ、そしてその技法の卓越さを教えていただいたと共に、その内容から知らずに物事を進めることの危うさを伝えられたように感じました。

全般として、ロータリーの基本、なぜ我々の活動が地域にそして世界に必要なのかを感じさせていただける素晴らしい会でありました。参加させていただきましたことに感謝いたします。

◎報告者：豊川 智彰 会員



初めて参加する私には全てが新鮮で興味深く感じましたが、各地域で御活躍の旧知の諸先輩方が、ロータリアンとしてご参画している姿をお見かけすることができ、同席させて戴けていることを大変誇らしく思いました。

若松中央 RC 山本会長がご挨拶の中で、「時代は常に変化しており、ニーズも変わっていきます。その中にある会の魅力というのは創始の精神・基本の中にあり、そこは変わってはいけない、ロータリアンとして大切にしていきたい」とおっしゃっていました。他の会や実務において、変化していくニーズにどう対応するか、また変わり行く時代に迎合することばかりに目を奪われている現状に、必要性を感じながらも違和感を覚えていた私には、大変勇気づけられ、ロータリーの存在意義を明確にいただけたと感じられました。

1部では二宮金次郎の職業奉仕を通し、

・自分だけにこだわらず、自分を取り巻く環境にも目を向け、すべてを活かして物事に当たる大切さ。

・疑問(なんで)をもつときは、怒りの「なんで」ではなく観察の「なんで」とすること。

◎報告者：松藤 啓介 会員



今期の IM のテーマと今期のガバナーメッセージ「基本に返って 魅力あるロータリーに」に共通しているのは「ロータリーの基本」です。

このことは、会員の皆様がすでにご存知の通り、近年の RI の方針・運営の変更を意識している事は明らか

です。1905年にシカゴで創設された RC は時代と共に軌道修正をしてきました。それは当然のことで国際化、組織が大規模化すれば周囲への影響力や組織としてのルールは複雑化します。併せて組織の維持や運営、管理には多くの経費やマンパワーが必要になることは必然です。ロータリー活動への期待や要望も増大し多様性を求められます。では、今回の IM で言われている基本とは何か、いつの時代のロータリーの在りよう、理念を基本と言っているのか。もう少し強いメッセージの発信、問題提起があっても良かったのでは、と感じました。私は前半にしか出席できませんでしたが、とても雰囲気の良い、居心地の良い IM でした。若松中央 RC・ローターアクトクラブの皆様の細やかな対応に心から敬意を表したいと思います。

退会の挨拶

東 隆一 会員

㈱リーガロイヤルホテル小倉

副総支配人兼グループサービスチーム長



ロータリー歴 (2年10ヶ月)

2014年5月9日～

2017年3月10日

つい先日、正月の新年初例会で還暦の赤いパンツを頂戴して喜んでいたら、あっという間に60歳の定年を迎えることとなりました。

私は4月生まれですので、同期の中で一番早く会社を定年退職します。3年程前に小倉 RC に入らせて頂いて、1年目は副 SAA をし、その後 SAA を致しました。ここ1年は楽をさせて頂いて、きちんとした奉仕が出来ていたのかなと、首をかしげるところがあります。定年間際に皆様と過ごせたことは、大変幸せでした。普通は、色々な業種の方とこのように話をする機会を持てませんが、ここに来れば皆様とお話できて、楽しい一時でした。印象に残っているのは、ホテルであわや食中毒か、という事件がありましたが、ロータリーに来れば、皆様から「大丈夫だ」と温かい言葉をかけていただき、感謝しています。皆様のお陰でホテルをやっているのだと、つくづく思った次第です。大阪へ戻ることになりましたが、次は業種を変えて、学校の方へ就職しようかと思っています。チャンスがあれば、また北九州へ参りたいです。お世話になり、ありがとうございました。

藤田 昌秀 会員

住友生命保険相互会社 北九州支社長



ロータリー歴 (2年7ヶ月)

2014年7月18日～

2017年3月15日

3年間、大変お世話になりました。公私共に思い出深い北九州での生活となりました。これもひとえに皆様のお陰です。本当にありがとうございました。今後ますますの小倉 RC のご発展を祈念しています。



クリーンキャンペーン 報告

日時：3月15日(水) 10時～11時

場所：小倉駅前周辺、西小倉駅前周辺

参加者：松元、原田(光)、加藤(守)、前川、玉井、川邊、廣渡、中溝、村上(公)、市役所職員、九電社員、事務局



冷たい風の吹く中、近隣企業及び団体の方々が大勢集まり、一斉に駅前を清掃しました。年に何度か開催される小倉都心部クリーンキャンペーンですが、3月は年度末により人の移動が多いので、美しい街でお迎えしたいとのことでの開催です。小倉西 RC や小倉中央 RC の方もご参加されていました。

私にとって、この清掃活動が最後のロータリー活動になりました。慣れ親しんだ繁華街を中心に、感謝の気持ちを込めてゴミを集めました。改めて、素敵な街だったなあと思いました。

【報告者：藤田】

【次回例会予告】

3月24日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・卓話 HCM.link 代表 三浦 久美 氏

『活力ある日々のために』

簡単セルフケアで健康増進！』